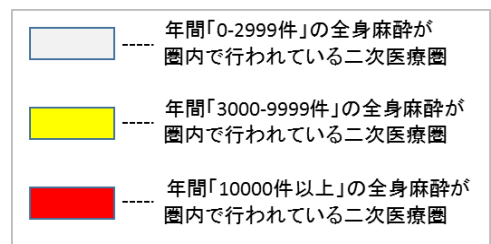
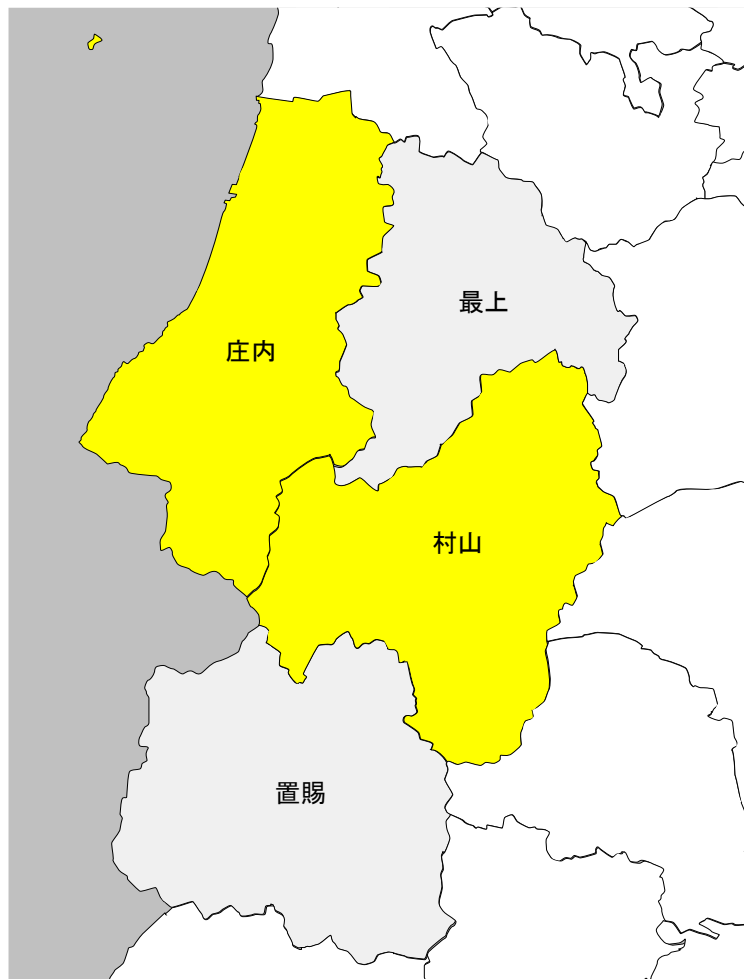


6. 山形県



6.山形県(2022年版)

目次

山形県	6 - 3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	6 - 7
1. 村山医療圏	6 - 19
2. 最上医療圏	6 - 23
3. 置賜医療圏	6 - 27
4. 庄内医療圏	6 - 31

6. 山形県

(山形県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 山形県は、総人口約1,068千人(2020年)、面積9,323km²、人口密度は115人/km²である。

*人口の将来予測： 山形県の総人口は2030年に957千人へと減少し(2020年比-10%)、2045年に768千人へと減少する(2030年比-20%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の191千人が、2030年にかけて223千人へと増加し(2020年比+17%)、2045年には205千人へと減少する(2030年比-20%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 山形県の一人当たり医療費(国保)は392千円(偏差値54)、介護給付費は288千円(偏差値58)であり、医療費はやや高く、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が47(病院医師数48、診療所医師数46)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は54とやや多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は54で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は43と少ない。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は48と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値51と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値51と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は53で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は52で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 山形県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、17,631人(75歳以上1,000人当たりの偏差値47)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が12,484床(偏差値57)、高齢者住宅等が5,147床(偏差値39)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、15,271人(75歳以上1,000人当たりの偏差値57)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設53、特別養護老人ホーム61、介護療養型医療施設46、介護医療院45、有料老人ホーム42、軽費ホーム47、グループホーム52、サ高住40である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値42と少なく、在宅療養支援病院は偏差値44と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値39と少ない。介護職員(在宅)の合計は、1,346人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

2. 推移

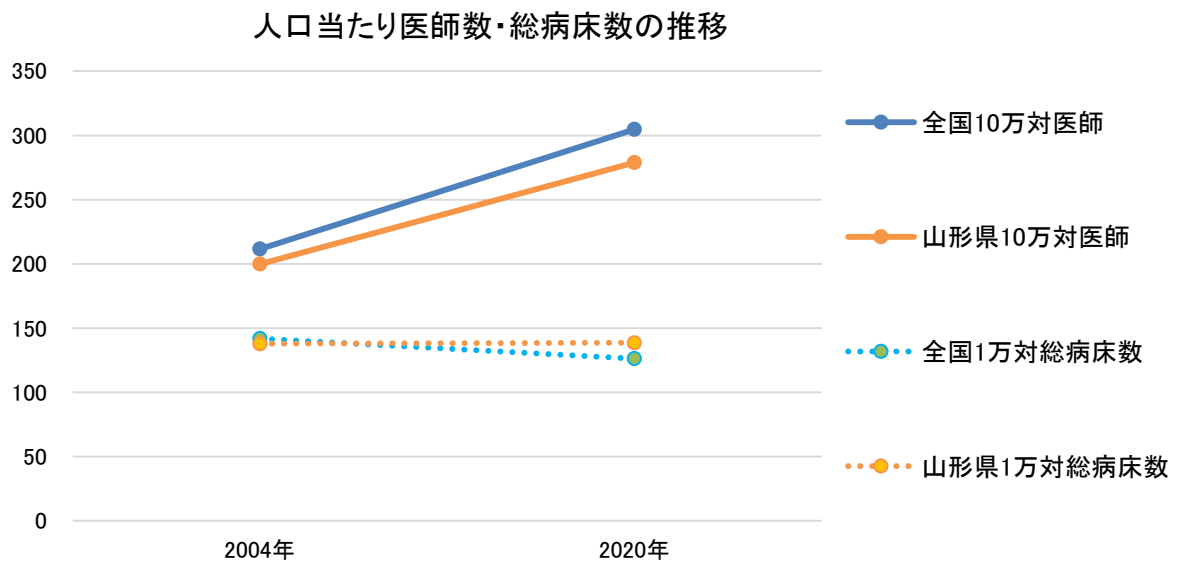
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は70(人口10万人当たり5.8病院(全国平均7.1)偏差値46)であったが、2020年に67(人口10万人当たり6.3病院(全国平均6.5)偏差値49)となり、16年間で3病院が減少した。

2004年の診療所数は920(人口10万人当たり76診療所(全国平均76)偏差値50)であったが、2020年に910(人口10万人当たり85診療所(全国平均81)偏差値52)と、10診療所が減少した。

2004年の総病床数は16,768床(人口1万人当たり138(全国平均142)偏差値49)であったが、2020年に14,804床(人口1万人当たり139(全国平均126)偏差値52)と、1,964床の減少、率にして12%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

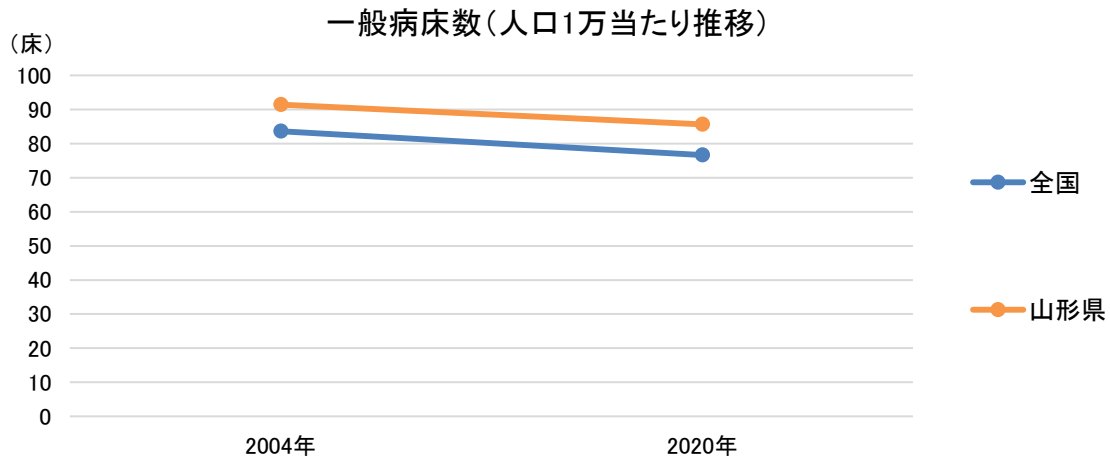
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は2,431人(人口10万人当たり200人(全国平均212人)偏差値49)であったが、2020年に2,978人(人口10万人当たり279人(全国平均305人)偏差値47)と、547人の増加、率にして23%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



6.山形県(2022年版)

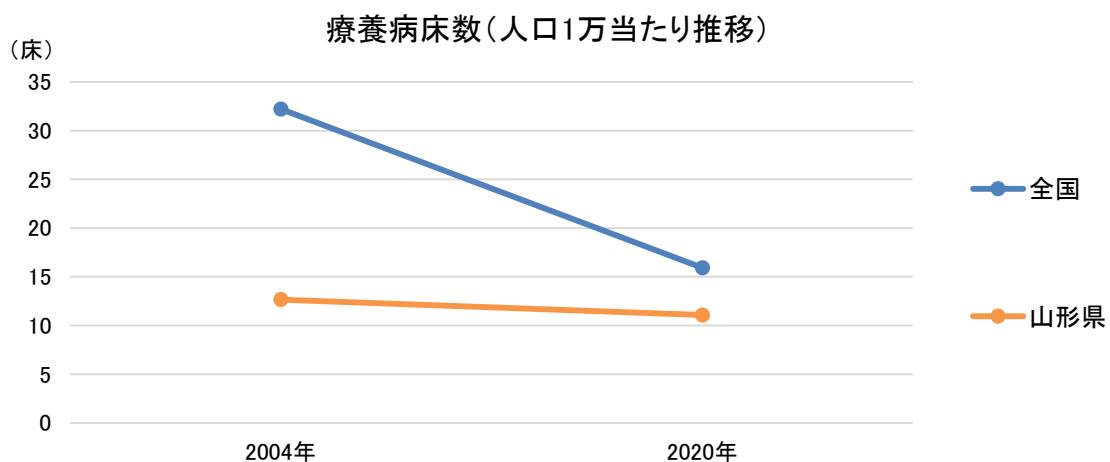
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は11,124床(人口1万人当たり91(全国平均84)偏差値53)であったが、2020年に9,148床(人口1万人当たり86(全国平均77)偏差値53)と、1,976床の減少、率にして18%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,977床(75歳以上1,000人当たり13(全国平均32)偏差値39)であったが、2020年に2,117床(75歳以上1,000人当たり11(全国平均16)偏差値45)と、140床の増加、率にして7%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。



資料編 ー 当県ならびに二次医療圏別資料

資_図表 6-1 地理情報・人口情報

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率
全国	126,146		372,959		338.2		29%
山形県	1,068	36位	9,323	9位	114.6		34%
村山	532	50%	2,619	28%	203.0	地方都市型	32%
最上	71	7%	1,803	19%	39.3	過疎地域型	37%
置賜	202	19%	2,495	27%	80.9	地方都市型	34%
庄内	263	25%	2,405	26%	109.5	地方都市型	36%
出典	<人口>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <面積>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月						

資_図表 6-2 人口動態

二次医療圏	2020年 総人口 (単位: 千人)	2030年 総人口 (単位: 千人)	2045年 総人口 (単位: 千人)	2020年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2030年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2045年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2020→ 30年 総人口 増減率	2030→ 45年 総人口 増減率	2020→ 30年 75歳以上 人口 増減率	2030→ 45年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,146	119,125	106,421	18,602	22,884	22,767	-6%	-11%	23%	-1%
山形県	1,068	957	768	191	223	205	-10%	-20%	17%	-8%
村山	532	496	420	90	111	107	-7%	-15%	23%	-4%
最上	71	59	42	14	15	13	-17%	-29%	7%	-13%
置賜	202	175	133	37	40	36	-13%	-24%	8%	-10%
庄内	263	228	174	51	57	49	-13%	-24%	12%	-14%
出典	<人口(2020年)>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <人口(2030年、2045年)>市区町村別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月									

資_図表 6-3 国保の医療費・地域差指数、全体の介護給付費

二次医療圏	一人あたり 医療費 (国保のみ) (単位:千円)			入院費 (単位:千円)			入院外+ 調剤 (単位:千円)			被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)	
	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	372	(46)	1.000	147	(33)	1.000	199	(18)	1.000	263	(33)
山形県	392	54	0.996	157	53	1.021	209	56	0.988	288	58
村山	401	56	1.012	161	55	1.030	213	58	1.000	272	53
最上	352	46	0.900	142	49	0.917	188	44	0.898	297	60
置賜	405	57	1.014	160	54	1.015	220	61	1.024	288	58
庄内	377	51	0.929	152	52	0.948	202	52	0.931	314	66
出典	<一人あたり医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省 <一人あたり介護給付費>令和元年度介護保険事業状況報告(年報) 令和元年度累計(平成31年3月サービス分から令和元年2月サービス分まで) ※愛知県、福岡県、沖縄県の一部市町村は二次医療圏をまたぐ広域連合を構成しているため、介護給付費の二次医療圏値の算定には構成市町村の75歳以上人口による按分を用いた。										

6.山形県(2022年版)

資_図表 6-4 後期高齢者の医療費・地域差指数

二次医療圏	一人あたり後期高齢者医療費			入院費			入院外+調剤		
	(単位:千円)	偏差値*全国は標準偏差	地域差指数	(単位:千円)	偏差値*全国は標準偏差	地域差指数	(単位:千円)	偏差値*全国は標準偏差	地域差指数
全国	937	(123)	1.000	475	(103)	1.000	426	(38)	1.000
山形県	838	42	0.874	420	45	0.847	390	40	0.913
村山	871	45	0.905	435	46	0.873	404	44	0.942
最上	697	31	0.715	355	38	0.704	321	22	0.738
置賜	872	45	0.896	445	47	0.884	402	43	0.926
庄内	793	38	0.824	394	42	0.795	376	37	0.872
出典	＜一人あたり後期高齢者医療費＞令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省								

資_図表 6-5 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数				診療所数			
	病院数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,238		6.5	(4.2)	102,612		81	(19.4)
山形県	67	0.8%	6.3	49	910	0.9%	85	52
村山	33	49%	6.2	49	483	53%	91	55
最上	5	7%	7.0	51	52	6%	73	46
置賜	15	22%	7.4	52	150	16%	74	46
庄内	14	21%	5.3	47	225	25%	85	52
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 6-6 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数(再掲)				無床診療所数				有床診療所数			
	診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	無床診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	有床診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	102,612		81	(19.4)	96,309		76	(19.2)	6,303		5.0	(5.6)
山形県	910	0.9%	85	52	854	0.9%	80	52	56	0.9%	5.2	50
村山	483	53%	91	55	456	53%	86	55	27	48%	5.1	50
最上	52	6%	73	46	49	6%	69	46	3	5%	4.2	49
置賜	150	16%	74	46	142	17%	70	47	8	14%	4.0	48
庄内	225	25%	85	52	207	24%	79	51	18	32%	6.8	53
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 6-7 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院総病床数				診療所病床数				病院+診療所病床数			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,507,526		1,195	(487)	86,046		68	(87)	1,593,572		1,263	(538)
山形県	14,209	0.9%	1,330	53	595	0.7%	56	49	14,804	0.9%	1,386	52
村山	7,660	54%	1,440	55	294	49%	55	49	7,954	54%	1,496	54
最上	1,019	7%	1,437	55	44	7%	62	49	1,063	7%	1,499	54
置賜	2,435	17%	1,206	50	63	11%	31	46	2,498	17%	1,238	50
庄内	3,095	22%	1,175	50	194	33%	74	51	3,289	22%	1,249	50
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資_図表 6-8 病院病床数(一般病床、療養病床、精神病床)

二次医療圏	一般病床数				療養病床数				精神病床数			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	887,920		704	(229)	289,114		229	(184)	324,481		257	(223)
山形県	8,602	1.0%	805	54	2,068	0.7%	194	48	3,491	1.1%	327	53
村山	4,563	53%	858	57	858	41%	161	46	2,201	63%	414	57
最上	745	9%	1,050	65	92	4%	130	45	180	5%	254	50
置賜	1,597	19%	791	54	374	18%	185	48	460	13%	228	49
庄内	1,697	20%	644	47	744	36%	282	53	650	19%	247	50
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 6-9 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数				地域包括ケア病床数			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69	(53)	74,859		59	(78)
山形県	780	0.9%	73	51	920	1.2%	86	53
村山	312	40%	59	48	378	41%	71	52
最上	44	6%	62	49	40	4%	56	50
置賜	120	15%	59	48	326	35%	162	63
庄内	304	39%	115	59	176	19%	67	51
出典	令和4年4月地方厚生局				令和4年4月地方厚生局			

6.山形県(2022年版)

資_図表 6-10 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般病床数	療養病床数	総病床数	一般病床数	療養病床数	公的病院 病床数の比率	偏差値 *全国は 標準偏差	公的病院 病床数の比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	441,504	395,508	14,642	1,056,086	488,026	271,703	44.8%	(26%)	5.1%	(23%)
山形県	7,121	6,460	347	7,008	2,114	1,721	75.3%	62	16.8%	55
村山	3,570	3,454	72	4,003	1,081	786	76.2%	62	8.4%	51
最上	569	567	0	450	178	92	76.1%	62	0.0%	48
置賜	1,383	1,292	41	1,059	305	333	80.9%	64	11.0%	53
庄内	1,599	1,147	234	1,496	550	510	67.6%	59	31.5%	61
出典	地方厚生局指定一覧令和4年4月公表データをもとに株式会社ウエルネスが集計 公的病院は、「新公立病院改革プラン」・「公的医療機関等2025プラン」の策定対象病院とし、開設者が国・都道府県/市区町村/日本赤十字社/済生会/独立行政法人地域医療機能推進機構/地方独立行政法人/独立行政法人国立病院機構/国家公務員共済組合連合会などの病院を含む(ただし地域医療支援病院と特定機能病院については上記に適合しない学校法人の大学病院など全て民間に分類)。これ以外を民間病院としている。指定一覧掲載施設のうち、休止中の病院等は除外している。									

資_図表 6-11 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔 件数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	分娩件数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
山形県	13,387	0.6%	1,253	43	7,488	0.9%	701	51
村山	7,621	57%	1,433	45	4,224	56%	794	55
最上	347	3%	489	33	372	5%	525	45
置賜	1,731	13%	858	38	1,212	16%	600	48
庄内	3,688	28%	1,400	45	1,680	22%	638	49
出典	令和3年度病床機能報告 (令和2年4月～令和3年3月)				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月 ※令和2年9月の月間件数×12			

資_図表 6-12 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	病院 医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
山形県	2,978	0.8%	279	47	1,911	0.8%	179	48	1,067	0.8%	100	46
村山	1,711	57%	322	52	1,119	59%	210	52	592	55%	111	50
最上	137	5%	193	39	80	4%	113	40	57	5%	80	41
置賜	532	18%	264	46	384	20%	190	50	149	14%	74	39
庄内	598	20%	227	42	327	17%	124	41	270	25%	103	47
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 6-13 専門医数(総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科				小児科				産婦人科			
	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	33,119		26.3	(12.4)	14,168		11.2	(4.9)	11,602		9.2	(4.3)
山形県	222	0.7%	20.8	46	104	0.7%	9.7	47	85	0.7%	8.0	47
村山	145	65%	27.3	51	68	65%	12.8	53	54	64%	10.2	52
最上	8	4%	11.3	38	5	5%	7.0	41	3	4%	4.2	38
置賜	30	14%	14.9	41	15	14%	7.4	42	13	15%	6.4	44
庄内	39	18%	14.8	41	16	15%	6.1	39	15	18%	5.7	42
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 6-14 専門医数(皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科				眼科				耳鼻咽喉科			
	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	5,948		4.7	(2.3)	9,835		7.8	(3.1)	7,558		6.0	(2.7)
山形県	43	0.7%	4.0	47	81	0.8%	7.6	49	68	0.9%	6.4	51
村山	31	72%	5.8	55	54	67%	10.2	58	42	62%	7.9	57
最上	1	2%	1.4	36	1	1%	1.4	29	5	7%	7.0	54
置賜	3	7%	1.5	36	9	11%	4.5	39	9	13%	4.5	44
庄内	8	19%	3.0	43	17	21%	6.5	46	12	18%	4.6	45
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 6-15 専門医数(精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科				外科				整形外科			
	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	9,934		7.9	(3.6)	22,312		17.7	(7.0)	17,476		13.9	(4.9)
山形県	83	0.8%	7.8	50	163	0.7%	15.3	47	164	0.9%	15.4	53
村山	55	66%	10.3	57	90	55%	16.9	49	105	64%	19.7	62
最上	0	0%	0	28	8	5%	11.3	41	6	4%	8.5	39
置賜	12	14%	5.9	45	30	18%	14.9	46	24	15%	11.9	46
庄内	16	19%	6.1	45	35	21%	13.3	44	29	18%	11.0	44
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

6.山形県(2022年版)

資_図表 6-16 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科				脳神経外科				放射線科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	6,279		5.0	(2.2)	7,149		5.7	(2.5)	6,391		5.1	(3.3)
山形県	66	1.1%	6.2	55	60	0.8%	5.6	50	56	0.9%	5.2	51
村山	42	64%	7.9	63	39	65%	7.3	57	39	70%	7.3	57
最上	3	5%	4.2	47	2	3%	2.8	39	2	4%	2.8	43
置賜	11	17%	5.4	52	9	15%	4.5	45	7	13%	3.5	45
庄内	10	15%	3.8	45	10	17%	3.8	43	8	14%	3.0	44
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 6-17 専門医数(麻酔科、病理、救急科)

二次医療圏	麻酔科				病理				救急科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,997		6.3	(3.5)	1,820		1.4	(1.0)	4,704		3.7	(2.3)
山形県	50	0.6%	4.7	45	11	0.6%	1.0	46	29	0.6%	2.7	46
村山	33	66%	6.2	50	5	45%	0.9	45	16	55%	3.0	47
最上	0	0%	0	32	0	0%	0	36	1	3%	1.4	40
置賜	9	18%	4.5	45	2	18%	1.0	46	5	17%	2.5	45
庄内	8	16%	3.0	40	4	36%	1.5	51	7	24%	2.7	45
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 6-18 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科				リハビリテーション科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	2,377		1.9	(1.4)	2,868		2.3	(1.6)
山形県	13	0.5%	1.2	45	25	0.9%	2.3	50
村山	6	46%	1.1	45	17	68%	3.2	56
最上	1	8%	1.4	47	0	0%	0	36
置賜	2	15%	1.0	44	3	12%	1.5	45
庄内	4	31%	1.5	47	5	20%	1.9	48
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月							

資_図表 6-19 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	総看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,164,671		923	(286)	918,226		728	(238)	246,444		195	(75)
山形県	11,050	0.9%	1,035	54	8,509	0.9%	797	53	2,541	1.0%	238	56
村山	5,929	54%	1,115	57	4,621	54%	869	56	1,308	51%	246	57
最上	630	6%	889	49	477	6%	673	48	153	6%	216	53
置賜	1,773	16%	878	48	1,411	17%	699	49	362	14%	179	48
庄内	2,718	25%	1,032	54	1,999	23%	759	51	719	28%	273	60
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 6-20 療法士総数と薬剤師数

二次医療圏	療法士総数				薬剤師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	149,112		118	(62)	321,982		255	(99)
山形県	1,342	0.9%	126	51	2,129	0.7%	199	44
村山	679	51%	128	52	1,200	56%	226	47
最上	55	4%	78	43	105	5%	148	39
置賜	224	17%	111	49	348	16%	172	42
庄内	384	29%	146	54	476	22%	181	42
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月			

資_図表 6-21 在宅医療施設数(在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	15,280		0.8	(0.4)	1,698		0.1	(0.1)	14,163		0.8	(0.3)
山形県	92	0.6%	0.5	42	9	0.5%	0.0	44	91	0.6%	0.5	39
村山	36	39%	0.4	40	2	22%	0.0	41	42	46%	0.5	38
最上	4	4%	0.3	37	0	0%	0	38	7	8%	0.5	40
置賜	18	20%	0.5	42	5	56%	0.1	56	17	19%	0.5	38
庄内	34	37%	0.7	46	2	22%	0.0	43	25	27%	0.5	40
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 令和4年5月			

6.山形県(2022年版)

資_図表 6-22 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数				介護保険施設定員(病床)数				高齢者住宅定員数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	1,806,963		97	(15)	1,036,035		56	(14)	770,928		41	(14)
山形県	17,631	1.0%	92	47	12,484	1.2%	65	57	5,147	0.7%	27	39
村山	8,214	47%	91	46	5,528	44%	61	54	2,686	52%	30	41
最上	1,533	9%	112	59	1,319	11%	96	79	214	4%	16	31
置賜	3,436	19%	94	48	2,504	20%	68	59	932	18%	25	38
庄内	4,448	25%	88	44	3,133	25%	62	54	1,315	26%	26	39
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

資_図表 6-23 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数				特別養護老人ホーム(特養)定員数				介護療養病床数				介護医療院定員数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.3)	605,983		33	(10.0)	25,266		1.4	(2.6)	39,703		2.1	(3.5)
山形県	4,096	1.1%	21	53	8,285	1.4%	43	61	42	0.2%	0.2	46	61	0.2%	0.3	45
村山	1,482	36%	16	45	4,028	49%	45	62	0	0%	0	45	18	30%	0.2	44
最上	410	10%	30	66	909	11%	66	83	0	0%	0	45	0	0%	0	44
置賜	1,037	25%	28	64	1,429	17%	39	56	20	48%	0.5	47	18	30%	0.5	45
庄内	1,167	28%	23	56	1,919	23%	38	55	22	52%	0.4	47	25	41%	0.5	45
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの															

資_図表 6-24 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム				軽費ホーム				グループホーム			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.4)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.6)
山形県	1,182	0.5%	6.2	42	120	0.5%	0.6	47	2,370	1.1%	12.4	52
村山	819	69%	9.1	45	50	42%	0.6	46	1,020	43%	11.3	50
最上	70	6%	5.1	41	0	0%	0	44	81	3%	5.9	40
置賜	242	20%	6.6	42	20	17%	0.5	46	549	23%	15.0	56
庄内	51	4%	1.0	36	50	42%	1.0	49	720	30%	14.3	55
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 6-25 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

二次医療圏	サ高住 (全施設)	サ高住(全施設)			サ高住 (特定 施設)	サ高住(特定 施設)			サ高住 (非特定 施設)	サ高住(非特定 施設)		
		全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	274,702		14.8	(7.0)	33,108		1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)
山形県	1,475	0.5%	7.7	40	56	0.2%	0.3	42	1,419	0.6%	7.4	42
村山	797	54%	8.8	41	19	34%	0.2	42	778	55%	8.6	43
最上	63	4%	4.6	35	37	66%	2.7	55	26	2%	1.9	33
置賜	121	8%	3.3	34	0	0%	0	41	121	9%	3.3	35
庄内	494	33%	9.8	43	0	0%	0	41	494	35%	9.8	45
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			

資_図表 6-26 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サー ビス従事 看護師数	介護サービス従事 看護師数			看護師数 (施設)	看護師数 (施設)			看護師数 (訪問)	看護師数 (訪問)		
		全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	188,635		10.1	(2.3)	119,762		6.4	(2.1)	68,873		3.7	(1.3)
山形県	1,590	0.8%	8.3	42	1,140	1.0%	6.0	48	450	0.7%	2.4	40
村山	726	46%	8.0	41	482	42%	5.3	45	244	54%	2.7	42
最上	120	8%	8.8	44	101	9%	7.4	54	19	4%	1.4	32
置賜	313	20%	8.5	43	238	21%	6.5	50	76	17%	2.1	37
庄内	431	27%	8.5	43	320	28%	6.3	49	111	25%	2.2	38
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 6-27 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サー ビス従事 介護職員 数	介護サービス従事 介護職員数			介護職員 数 (介護施設 等)	介護職員 数 (介護施設 等)			介護職員 数 (在宅)	介護職員 数 (在宅)		
		全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,556,622		84	(12.7)	1,327,531		71	(12.4)	229,090		12.3	(5.1)
山形県	16,616	1.1%	87	53	15,271	1.2%	80	57	1,346	0.6%	7.0	40
村山	7,352	44%	81	48	6,863	45%	76	54	489	36%	5.4	37
最上	1,264	8%	92	57	1,177	8%	86	61	86	6%	6.3	38
置賜	3,243	20%	88	54	2,983	20%	81	58	260	19%	7.1	40
庄内	4,757	29%	94	58	4,248	28%	84	60	510	38%	10.1	46
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

6.山形県(2022年版)

資_図表 6-28 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療利用者数	75歳以上1,000人当り		偏差値*全国は標準偏差	訪問看護利用者数	75歳以上1,000人当り		偏差値*全国は標準偏差	訪問介護利用者数	75歳以上1,000人当り		偏差値*全国は標準偏差
		全国シェア	県内シェア			全国シェア	県内シェア			全国シェア	県内シェア	
全国	1,477,229		79	(35)	677,400		36	(14)	1,147,886		62	(23)
山形県	9,009	0.6%	47	41	4,816	0.7%	25	42	6,493	0.6%	34	38
村山	4,535	50%	50	42	2,620	54%	29	45	2,394	37%	27	34
最上	216	2%	16	32	228	5%	17	36	414	6%	30	36
置賜	1,355	15%	37	38	904	19%	25	42	1,372	21%	37	39
庄内	2,903	32%	57	44	1,064	22%	21	39	2,313	36%	46	43
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの							

資_図表 6-29 病院数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	数	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	増減数	増減率
全国	9,077	7.1	(3.8)	8,238	6.5	(4.2)	-839	-9%
山形県	70	5.8	46	67	6.3	49	-3	-4%
村山	35	6.1	47	33	6.2	49	-2	-6%
最上	6	6.6	49	5	7.0	51	-1	-17%
置賜	13	5.4	46	15	7.4	52	2	15%
庄内	16	5.2	45	14	5.3	47	-2	-13%
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 6-30 診療所数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	数	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	増減数	増減率
全国	97,051	76	(20)	102,612	81	(19)	5,561	6%
山形県	920	76	50	910	85	52	-10	-1%
村山	458	79	52	483	91	55	25	5%
最上	56	62	43	52	73	46	-4	-7%
置賜	157	66	45	150	74	46	-7	-4%
庄内	249	80	52	225	85	52	-24	-10%
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 6-31 医師数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	270,371	212	(84)	384,332	305	(99)	113,961	42%
山形県	2,431	200	49	2,978	279	47	547	23%
村山	1,429	248	54	1,711	322	52	282	20%
最上	121	133	41	137	193	39	16	13%
置賜	361	151	43	532	264	46	171	47%
庄内	520	168	45	598	227	42	78	15%
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 6-32 総病床数(精神科を含む)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,812,554	142	(56)	1,593,572	126	(54)	-218,982	-12%
山形県	16,768	138	49	14,804	139	52	-1,964	-12%
村山	8,695	151	52	7,954	150	54	-741	-9%
最上	1,248	138	49	1,063	150	54	-185	-15%
置賜	2,679	112	45	2,498	124	50	-181	-7%
庄内	4,146	134	49	3,289	125	50	-857	-21%
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 6-33 一般病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,068,821	84	(28)	967,030	77	(27)	-101,791	-10%
山形県	11,124	91	53	9,148	86	53	-1,976	-18%
村山	5,474	95	54	4,842	91	55	-632	-12%
最上	923	102	56	789	111	63	-134	-15%
置賜	1,962	82	49	1,660	82	52	-302	-15%
庄内	2,765	89	52	1,857	71	48	-908	-33%
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

6.山形県(2022年版)

資_図表 6-34 療養病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	373,823	32	(18)	296,050	16	(9)	-77,773	-21%
山形県	1,977	13	39	2,117	11	45	140	7%
村山	926	13	39	873	10	43	-53	-6%
最上	116	9	37	92	7	40	-24	-21%
置賜	343	11	38	374	10	44	31	9%
庄内	592	14	40	778	15	49	186	31%
出典	<療養病床数2004年> 平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <療養病床数2020年> 令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

6-1. むらやま 村山医療圏

構成市区町村	山形市	寒河江市	上山市	村山市
	天童市	東根市	尾花沢市	山辺町
	中山町	河北町	西川町	朝日町
	大江町	大石田町		

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(村山医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 村山(山形市)は、総人口約532千人(2020年)、面積2,619km²、人口密度は203人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 村山の総人口は2030年に496千人へと減少し(2020年比-7%)、2045年に420千人へと減少する(2030年比-15%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の90千人が、2030年にかけて111千人へと増加し(2020年比+23%)、2045年には107千人へと減少する(2030年比-15%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 村山の一人当たり医療費(国保)は401千円(偏差値56)、介護給付費は272千円(偏差値53)であり、医療費は高く、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が52(病院医師数52、診療所医師数50)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は57と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は57で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は45とやや少ない。村山には、年間全身麻酔件数が2000例以上の山形県立中央病院(特定群・救命)、山形大学医学部附属病院(大学本院群)、1000例以上の山形市立病院済生館(標準群)、500例以上の山形済生病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は46と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値52と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値48と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は57で精神病床数は多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は55で診療所数はやや多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 村山の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、8,214人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が5,528床(偏差値54)、高齢者住宅等が2,686床(偏差値41)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、6,863人(75歳以上1,000人当たりの偏差値54)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設45、特別養護老人ホーム62、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院44、有料老人ホーム45、軽費ホーム46、グループホーム50、サ高住41である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値40と少なく、在宅療養支援病院は偏差値41と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値38と少ない。介護職員(在宅)の合計は、489人(75歳以上1,000人当たりの偏差値37)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(村山医療圏) 2. 推移

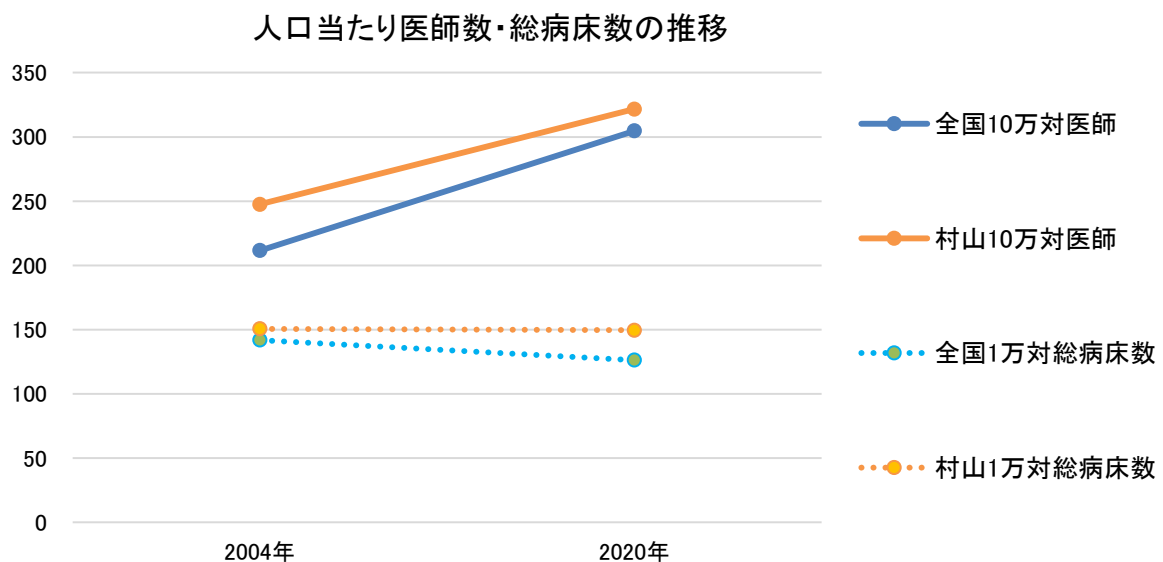
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は35(人口10万人当たり6.1病院(全国平均7.1)偏差値47)であったが、2020年に33(人口10万人当たり6.2病院(全国平均6.5)偏差値49)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は458(人口10万人当たり79診療所(全国平均76)偏差値52)であったが、2020年に483(人口10万人当たり91診療所(全国平均81)偏差値55)と、25診療所が増加した。

2004年の総病床数は8,695床(人口1万人当たり151(全国平均142)偏差値52)であったが、2020年に7,954床(人口1万人当たり150(全国平均126)偏差値54)と、741床の減少、率にして9%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

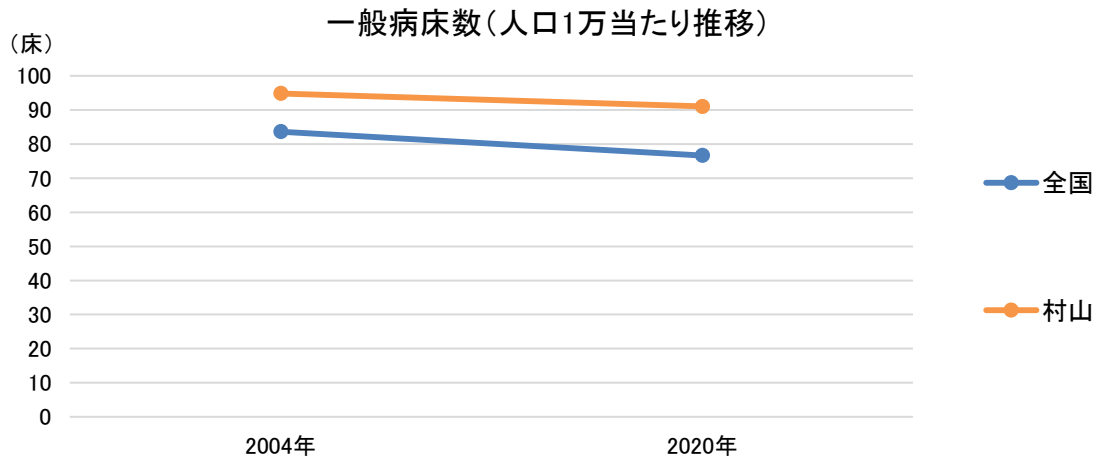
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は1,429人(人口10万人当たり248人(全国平均212人)偏差値54)であったが、2020年に1,711人(人口10万人当たり322人(全国平均305人)偏差値52)と、282人の増加、率にして20%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



6.山形県(2022年版)

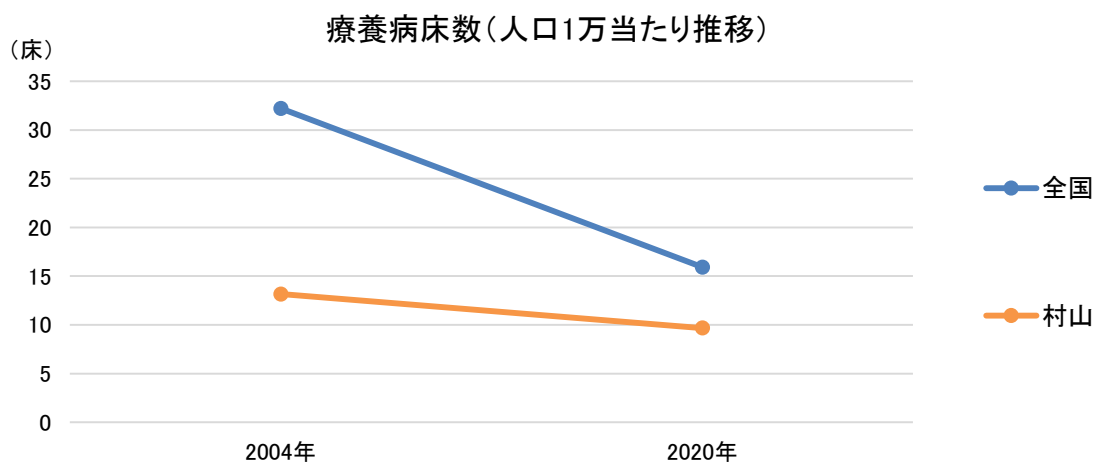
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は5,474床(人口1万人当たり95(全国平均84)偏差値54)であったが、2020年に4,842床(人口1万人当たり91(全国平均77)偏差値55)と、632床の減少、率にして12%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は926床(75歳以上1,000人当たり13(全国平均32)偏差値39)であったが、2020年に873床(75歳以上1,000人当たり10(全国平均16)偏差値43)と、53床の減少、率にして6%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



6-2. ^{も が み}最上医療圏

構成市区町村 [新庄市](#) [金山町](#) [最上町](#) [舟形町](#)
[真室川町](#) [大蔵村](#) [鮭川村](#) [戸沢村](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(最上医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 最上(新庄市)は、総人口約71千人(2020年)、面積1,803km²、人口密度は39人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 最上の総人口は2030年に59千人へと減少し(2020年比-17%)、2045年に42千人へと減少する(2030年比-29%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の14千人が、2030年にかけて15千人へと増加し(2020年比+7%)、2045年には13千人へと減少する(2030年比-29%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 最上の一人当たり医療費(国保)は352千円(偏差値46)、介護給付費は297千円(偏差値60)であり、医療費はやや低い、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が39(病院医師数40、診療所医師数41)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は49と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は65で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は33と非常に少ない。最上には、年間全身麻酔件数が500例以上の山形県立新庄病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は45と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値43と少なく、回復期病床数は偏差値49と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は50で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は46で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 最上の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,533人(75歳以上1,000人当たりの偏差値59)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,319床(偏差値79)、高齢者住宅等が214床(偏差値31)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,177人(75歳以上1,000人当たりの偏差値61)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設66、特別養護老人ホーム83、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム41、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム40、サ高住35である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値37と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値40と少ない。介護職員(在宅)の合計は、86人(75歳以上1,000人当たりの偏差値38)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(最上医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

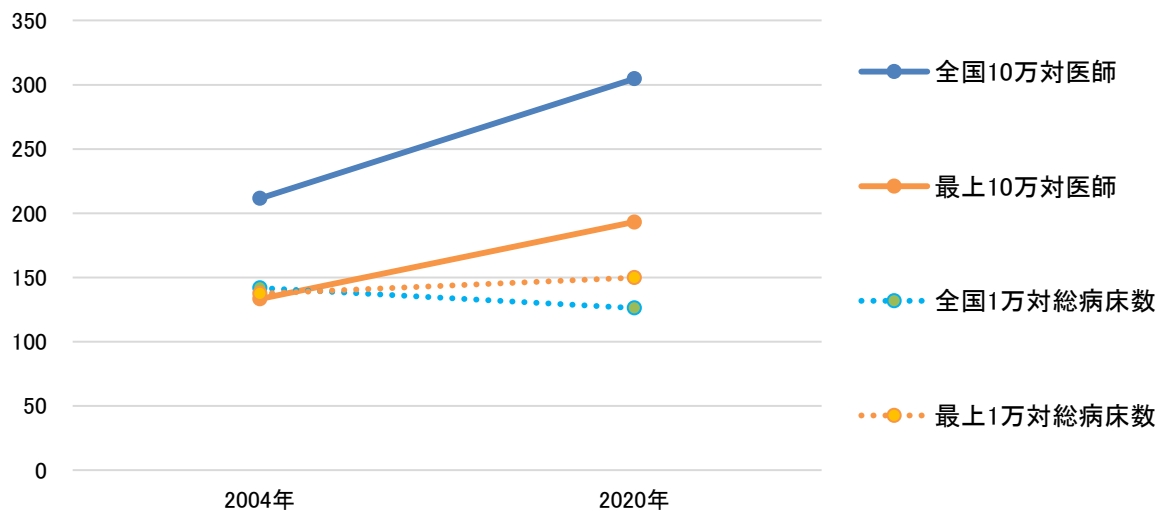
2004年の病院数は6(人口10万人当たり6.6病院(全国平均7.1)偏差値49)であったが、2020年に5(人口10万人当たり7病院(全国平均6.5)偏差値51)となり、16年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数は56(人口10万人当たり62診療所(全国平均76)偏差値43)であったが、2020年に52(人口10万人当たり73診療所(全国平均81)偏差値46)と、4診療所が減少した。

2004年の総病床数は1,248床(人口1万人当たり138(全国平均142)偏差値49)であったが、2020年に1,063床(人口1万人当たり150(全国平均126)偏差値54)と、185床の減少、率にして15%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は121人(人口10万人当たり133人(全国平均212人)偏差値41)であったが、2020年に137人(人口10万人当たり193人(全国平均305人)偏差値39)と、16人の増加、率にして13%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

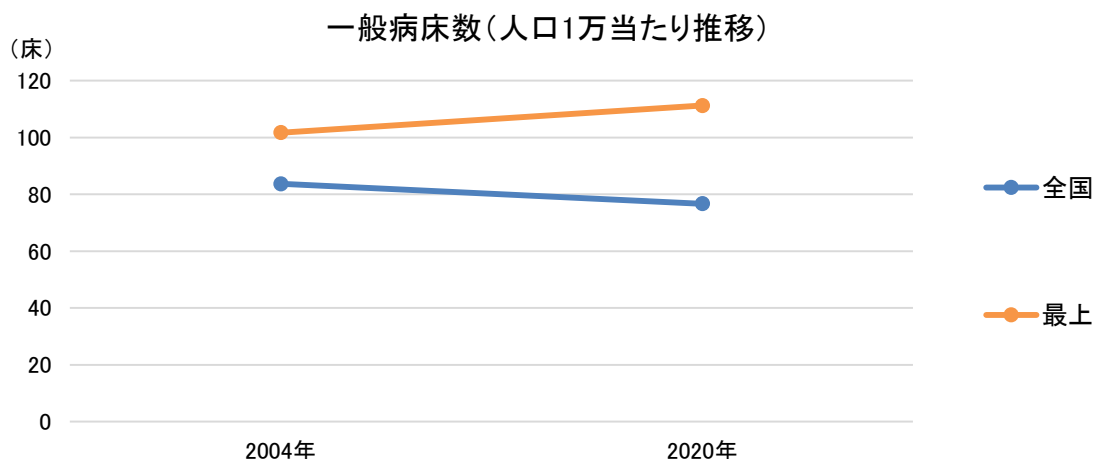
人口当たり医師数・総病床数の推移



6.山形県(2022年版)

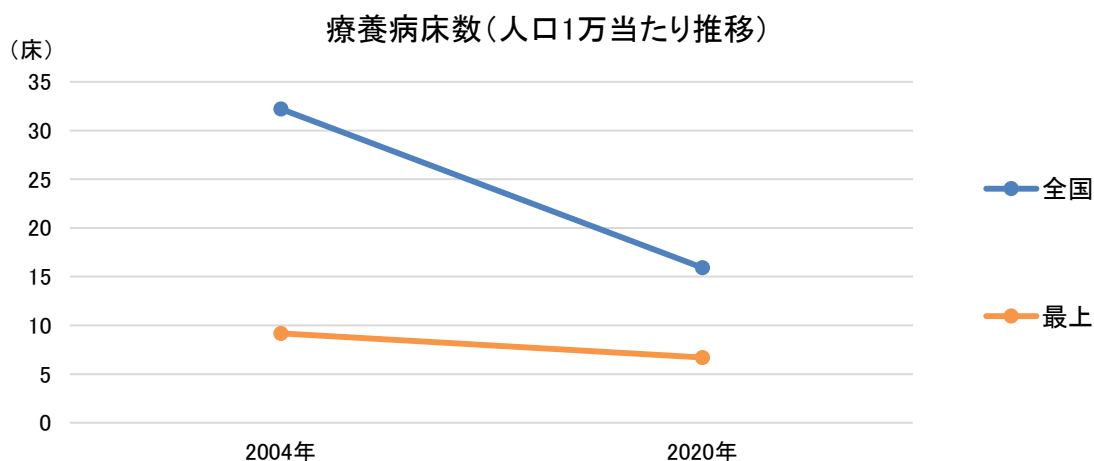
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は923床(人口1万人当たり102(全国平均84)偏差値56)であったが、2020年に789床(人口1万人当たり111(全国平均77)偏差値63)と、134床の減少、率にして15%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は116床(75歳以上1,000人当たり9(全国平均32)偏差値37)であったが、2020年に92床(75歳以上1,000人当たり7(全国平均16)偏差値40)と、24床の減少、率にして21%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



6-3. おきたま 置賜医療圏

構成市区町村 [米沢市](#) [長井市](#) [南陽市](#) [高畠町](#)
[川西町](#) [小国町](#) [白鷹町](#) [飯豊町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(置賜医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 置賜(米沢市)は、総人口約202千人(2020年)、面積2,495km²、人口密度は81人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 置賜の総人口は2030年に175千人へと減少し(2020年比-13%)、2045年に133千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の37千人が、2030年にかけて40千人へと増加し(2020年比+8%)、2045年には36千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 置賜の一人当たり医療費(国保)は405千円(偏差値57)、介護給付費は288千円(偏差値58)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が46(病院医師数50、診療所医師数39)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は48と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は54で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は38と少ない。置賜には、年間全身麻酔件数が500例以上の公立置賜総合病院(標準群・救命)、米沢市立病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は48と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値49と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値48と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は49で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は46で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 置賜の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,436人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が2,504床(偏差値59)、高齢者住宅等が932床(偏差値38)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,983人(75歳以上1,000人当たりの偏差値58)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設64、特別養護老人ホーム56、介護療養型医療施設47、介護医療院45、有料老人ホーム42、軽費ホーム46、グループホーム56、サ高住34である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値42と少なく、在宅療養支援病院は偏差値56と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値38と少ない。介護職員(在宅)の合計は、260人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(置賜医療圏) 2. 推移

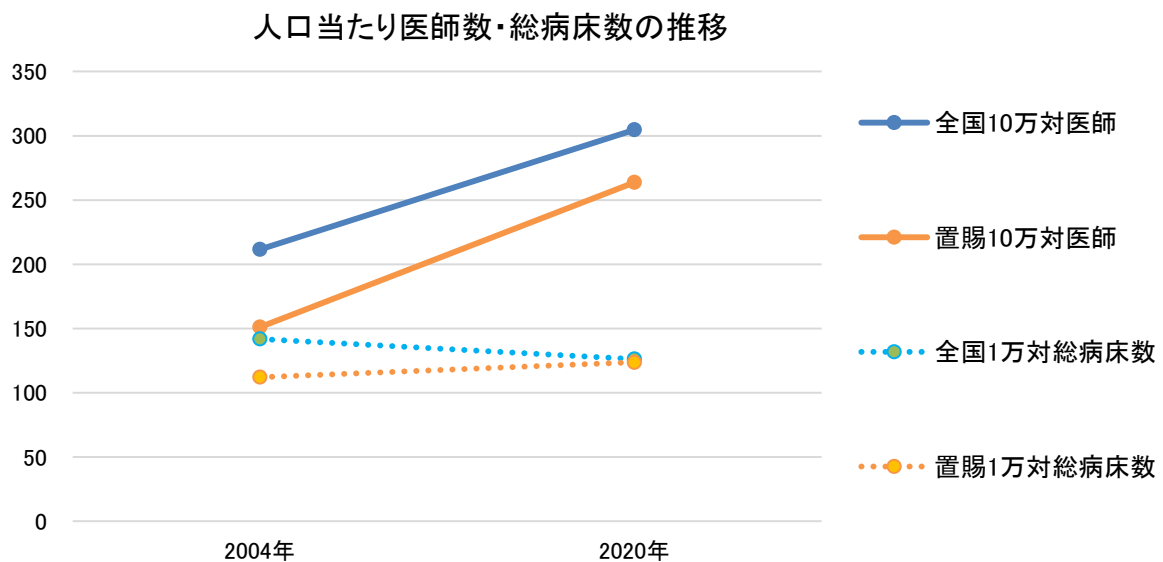
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は13(人口10万人当たり5.4病院(全国平均7.1)偏差値46)であったが、2020年に15(人口10万人当たり7.4病院(全国平均6.5)偏差値52)となり、16年間で2病院が増加した。

2004年の診療所数は157(人口10万人当たり66診療所(全国平均76)偏差値45)であったが、2020年に150(人口10万人当たり74診療所(全国平均81)偏差値46)と、7診療所が減少した。

2004年の総病床数は2,679床(人口1万人当たり112(全国平均142)偏差値45)であったが、2020年に2,498床(人口1万人当たり124(全国平均126)偏差値50)と、181床の減少、率にして7%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

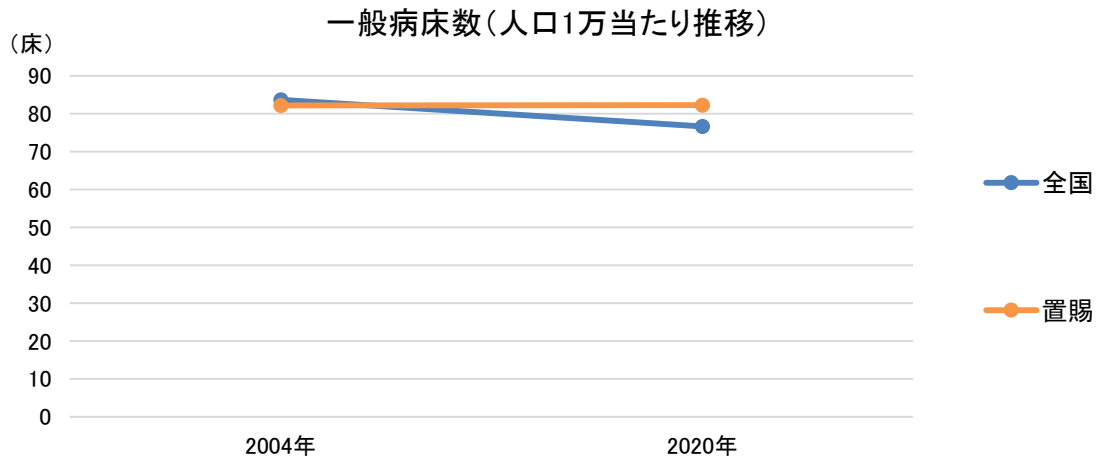
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は361人(人口10万人当たり151人(全国平均212人)偏差値43)であったが、2020年に532人(人口10万人当たり264人(全国平均305人)偏差値46)と、171人の増加、率にして47%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



6.山形県(2022年版)

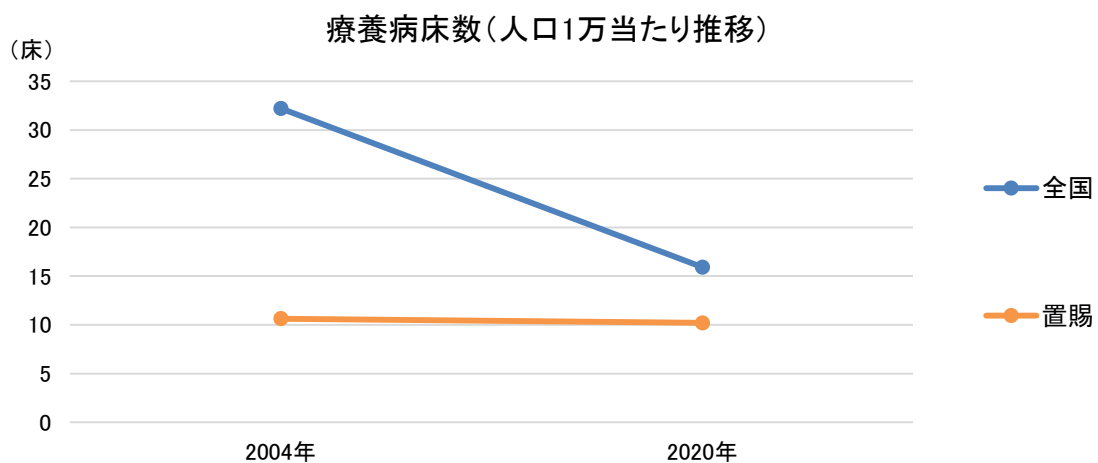
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,962床(人口1万人当たり82(全国平均84)偏差値49)であったが、2020年に1,660床(人口1万人当たり82(全国平均77)偏差値52)と、302床の減少、率にして15%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は343床(75歳以上1,000人当たり11(全国平均32)偏差値38)であったが、2020年に374床(75歳以上1,000人当たり10(全国平均16)偏差値44)と、31床の増加、率にして9%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。



6-4. しょうない 庄内医療圏

構成市区町村

[鶴岡市](#)
[遊佐町](#)

[酒田市](#)

[三川町](#)

[庄内町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(庄内医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 庄内(鶴岡市)は、総人口約263千人(2020年)、面積2,405km²、人口密度は110人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 庄内の総人口は2030年に228千人へと減少し(2020年比-13%)、2045年に174千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の51千人が、2030年にかけて57千人へと増加し(2020年比+12%)、2045年には49千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 庄内の一人当たり医療費(国保)は377千円(偏差値51)、介護給付費は314千円(偏差値66)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は非常に高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が42(病院医師数41、診療所医師数47)と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は54とやや多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は47で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は45とやや少ない。庄内には、年間全身麻酔件数が2000例以上の日本海総合病院(特定群・救命)、500例以上の鶴岡市立庄内病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は53と療養病床数はやや多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値54とやや多く、回復期病床数は偏差値59と多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は50で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は52で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 庄内の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4,448人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,133床(偏差値54)、高齢者住宅等が1,315床(偏差値39)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、4,248人(75歳以上1,000人当たりの偏差値60)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設56、特別養護老人ホーム55、介護療養型医療施設47、介護医療院45、有料老人ホーム36、軽費ホーム49、グループホーム55、サ高住43である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値46とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値43と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値40と少ない。介護職員(在宅)の合計は、510人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

(庄内医療圏) 2. 推移

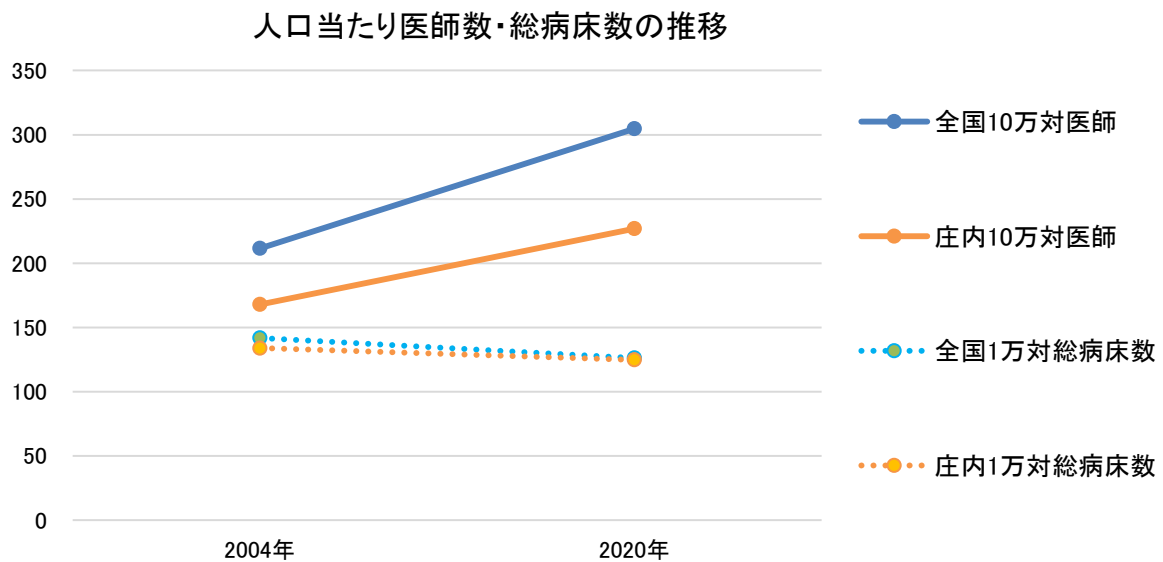
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は16(人口10万人当たり5.2病院(全国平均7.1)偏差値45)であったが、2020年に14(人口10万人当たり5.3病院(全国平均6.5)偏差値47)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は249(人口10万人当たり80診療所(全国平均76)偏差値52)であったが、2020年に225(人口10万人当たり85診療所(全国平均81)偏差値52)と、24診療所が減少した。

2004年の総病床数は4,146床(人口1万人当たり134(全国平均142)偏差値49)であったが、2020年に3,289床(人口1万人当たり125(全国平均126)偏差値50)と、857床の減少、率にして21%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

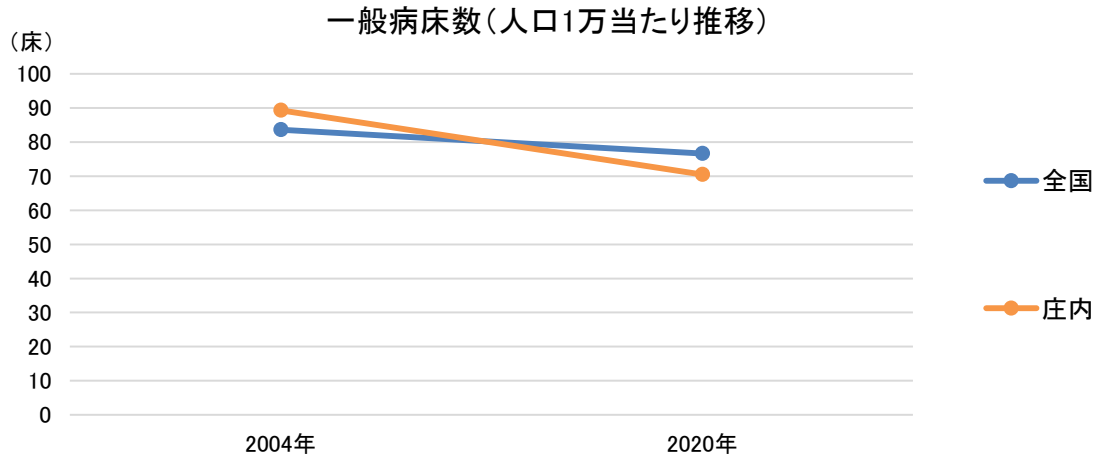
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は520人(人口10万人当たり168人(全国平均212人)偏差値45)であったが、2020年に598人(人口10万人当たり227人(全国平均305人)偏差値42)と、78人の増加、率にして15%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



6.山形県(2022年版)

【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は2,765床(人口1万人当たり89(全国平均84)偏差値52)であったが、2020年に1,857床(人口1万人当たり71(全国平均77)偏差値48)と、908床の減少、率にして33%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は592床(75歳以上1,000人当たり14(全国平均32)偏差値40)であったが、2020年に778床(75歳以上1,000人当たり15(全国平均16)偏差値49)と、186床の増加、率にして31%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。

